えこっち・やす環境基本計画推進会議「水と緑・安心の野洲」 コースレター第41号 (野肺砂所環境界)

寒さの厳しい日が続いておりますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。 えこっち・やす"では持続可能な社会に向け、様々な環境活動を継続して取り組んでいます。 今年度はえこっち・やす全体で県道希望ヶ丘線のごみ拾いを行い、各プロジェクト間の横のつながりを増やす取り組みも始めました。本紙では、晩夏から冬にかけての主な事業やイベントをご紹介します。

ごみを減らそうプロジェクト









実施主体:ごみ減量プロジェクト





★フードドライブの実施 12/2(金)~12/9(金)

野洲市役所、野洲図書館、コミュニティーセンター(やす、ぎおう、きたの、みかみ)

市内公共施設にて市民及び市職員を対象に、フードドライブを実施しました。合計 328点、重さで110.5 kgもの食品が集まりました。集まった食品は、フードバンク団体、子ども食堂に寄贈しました。今後、当取組を広げ、更なる食品ロスの削減に取り組んで行きたいと考えております。





フードドライブ(野洲図書館)

★食品ロスの寸劇 11/1(火) 野洲文化ホール小劇場 50 名参加





食品ロスの寸劇は、家庭でできる食品ロス対策をストーリー化した、ごみを減らそうプロジェクトオリジナル寸劇となっております。寸劇は、自治会やふれあいサロン等で実施しております。

★環境に優しい買い物キャンペーン

10/24(月)平和堂アルプラザ野洲店 10/25(火)丸善野洲店 10/27(木)イオンビッグ野洲店 10/28(金)魚忠ママセンター

10 月の3R 推進月間及び食品ロス削減月間にごみを減らそうプロジェクトと市が共同で、買い物バッグ持参及び食品ロス削減を呼びかける「環境に優しい買い物キャンペーン」を市内小売店舗で実施しました。ポケットティッシュやチラシを配布し、買い物バッグ持参、家庭でできる食品ロス削減対策を呼びかけました。









びわ湖を守ろうプロジェクト













★ヨシ群落再生・松林保全イベント 11/5(土) 琵琶湖岸 175名参加

水質の浄化や湖岸の浸食防止、びわ湖の生き物を保全することを目的に、ヨシ植えイベントを開催しました。当日は、企業やスポーツ少年団等、多数の団体にお越しいただき、琵琶湖岸にて約1000株のヨシを植えました。また、水資源機構による、あやめ浜の松林の下草刈り・枝払い等を行い、松林の保全に努めました。最後にはヨシ笛アンサンブルによるヨシ笛コンサートを行い、怪我なく無事に終えることができました。

実施主体:びわ湖の水と地域の環境を守る会













★中主小学校4年生ヨシ植えイベント 11/30(水) 琵琶湖岸 98名参加

7月頃から中主小学校の池で育てていたヨシ笛ポッドを琵琶湖岸に植える作業を行いました。子どもたちは、「自分たちが育てたヨシが、生き物の棲み処になってほしい、びわ湖がきれいになってほしい」など思いを込めて植えてくれました。

みんなが親しむきれいな川づくりプロジェクト























実施主体: NPO 法人家棟川流域観光船 家棟川・童子川・中ノ池川に ビワマスを戻すプロジェクト 祇王井川・中ノ池川の清流を守る会

★ビワマス産卵床の造成

童子川、中ノ池川 10/6(木)、11(火) 秋頃になると、ビワマスが生まれ育った川 に戻り、その川で産卵を行うため、川に堆積 している砂や泥をスコップで掘り起こし、砂 利を敷き、ビワマスが産卵できる環境を造成 しました。その数日後には多数のビワマスが 川に戻っており、産卵準備をする様子が見ら れました。

★祇王井川・中ノ池川清掃活動 毎月第4土曜日

毎月第4土曜日の7時半~9時半まで 川の中に入り、ごみ拾い活動を行って います。

ごみ拾い活動に参加してみたいと思う 方がおられましたら事務局(野洲市環境 課)までご連絡下さい!

まちなかの緑づくりプロジェクト

★定例活動(月3回)

市三宅、野洲川河辺、北流跡自然の森の竹伐採、散策路や 広場整備、樹木実生の育成など整備活動を行っています。平 野部の貴重な緑であり、地域の憩いの森、子ども達が身近で 自然に触れ合える森として次世代に引き継ぐことを目指して 活動しています。







★トンボの繁殖湿地の整備 11/10(木) 野洲川自然の森

トンボの希少種「マイコアカネ」の繁殖湿地を、オムロン野洲事業所 の皆さんと協働で整備し、自然環境を守っています。

湿地は、自然の森と国管理エリア、竹が丘住宅に近い境界周辺、第一湿 地、野洲川堤防道路近く、土砂置き場の中にある第2湿地の2か所。 「マイコアカネ」以外のトンボも、繁殖しています。









実施主体:緑の推進委員会・やす緑の広場



どんぐり広場には近隣の保育園、 幼稚園から子どもたちがよく遊び に来ており、シーソーや平均台、ヤ グラ等、手作り 遊具は人気です。

里山を守り育てるプロジェクト











17 セネセョネスデ ★木エクラフトづくり(環境フェスタ 2022)

実施主体:山部会

11/13(日) 野洲クリーンセンター 60 名程参加

コロナで 2 年間開催が中止となっていた、環境フ

エスティバルの中での「木工クラフト」を行いました。

コミセンやすの子供クラブから 17人、他に親子連れ

の方たちも、合計60人ほどが来てくれました。子供

★里山の保全活動

山部会では毎月、第1、第2、第4土曜日と 第3 火曜日に山作業や山の探索をしています。





たちの創造力で今度も素敵なのができました。



★里山の材料で篭とリースづくり 12/3(土) 9名参加

一般参加9人(内子供 4 人)。山部会からは 13人。夜なべで棘取りをしたノイバラやいろん なリース飾りの木の実などたくさん並べ、参加 者の皆さんは、とても楽しんで熱心に取り組ん でいただきました。





ごみの資源化プロジェクト

実施主体: 工口資源部会













★リユース無償譲渡(環境フェスタ 2022)

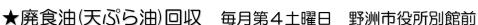
11/13(日)

野洲クリーンセンター

環境フェスタにて、リユース品の無償譲渡を実施し、家具類 32 点、食器類 130 点を譲渡しました。

クリーンセンターでは、平日常時リユース品の展示をしております。新しいものを購入される前には是非、一度リユース品を見に来てください。





廃食油の回収を毎月第4土曜日(10 時から 12 時)に野洲市役所別館前にて実施しております。また、市内 13 箇所に回収ボックスを設置し、常時廃食油の回収に取り組んでいます。お近くの回収ボックスに入れるか、第4土曜日に野洲市役所までもってきていただくようお願いいたします。集まった廃食油は 100%石けんなどにリサイクルされています。

ごみではなく、資源として有効利用していきましょう。



★えこっち・やす全体の取り組み 10/26 18名参加

えこっち・やすで取り組む各プロジェクトの横の繋がりを持つために、県道希望が丘線のごみ拾いを実施し、各プロジェクト間の認知度や情報共有および交流を行いました。



★企業の環境保全の取り組み P&G滋賀工場 11/28 94名参加

祇王小学校6年生を対象に、P&G滋賀工場で環境 学習講座を実施されました。

製造過程でのごみの削減やボトルの再利用等、企業 と消費者が一緒に取り組む持続可能な環境事例を紹 介されました。





えこっち・やす会員募集中!!

私たちと一緒に、自然豊かな環境の保全、エコな暮らしを実現 する街にしていきましょう!ぜひお待ちしております! ★年会費 個 人・・

個 人:500円 団 体:1,000円 事業者:2,000円

- ・会費は「えこっち・やす」を運営するための費用の一部に充てます。
- ・会員のみなさまにはイベントなどの取り組み状況をまとめたニュースレターをお送りします。





環境問題に取り組みたいけど、何をしていいのか分からない、そんな方は 是非、えこっち・やす事務局にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先:えこっち・やす事務局(野洲市役所環境課) TEL 077-587-6003/FAX 077-587-3834

instagram

HP